



平成 29 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 不 二 家
代表者名 代表取締役社長 櫻井 康文
(コード番号 2211 東証第一部)
問合せ先 取締役総務人事本部長 中島 清隆
(TEL. 03-5978-8100)

平成 29 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 2 月 10 日に公表しました、平成 29 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の業績予想値と実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5 1, 0 0 0	7 0 0	7 0 0	1 0 0	3 円 8 8 銭
実 績 値 (B)	5 1, 5 0 7	2 0 0	3 2 2	△ 7	△ 0 円 2 9 銭
増 減 額 (B - A)	5 0 7	△ 4 9 9	△ 3 7 7	△ 1 0 7	—
増 減 率 (%)	1. 0	△ 7 1. 3	△ 5 4. 0	—	—
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	5 0, 3 1 6	6 3 8	6 0 9	3 1	1 円 2 2 銭

(注) 平成 29 年 7 月 1 日付で普通株式 10 株について 1 株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

第 2 四半期連結累計期間において、当社単体では、予想を上回る売上高及び利益を達成することができましたが、グループ全体では、売上高については予想を達成することができたものの、利益面では洋菓子チェーン店の売上減少や中国事業における中国国内の景気の減速・市場競争の激化の影響もあり、予想を下回る利益となりました。

なお、平成 29 年 12 月期通期連結業績予想につきましては、中国事業の業績は依然厳しい状態が続くと思われませんが、当社単体、特に菓子事業の業績が好調に推移していることに加え、洋菓子事業における業績の回復が見込まれるなど、単体の業績が上向していることにより、平成 29 年 2 月 10 日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

以 上